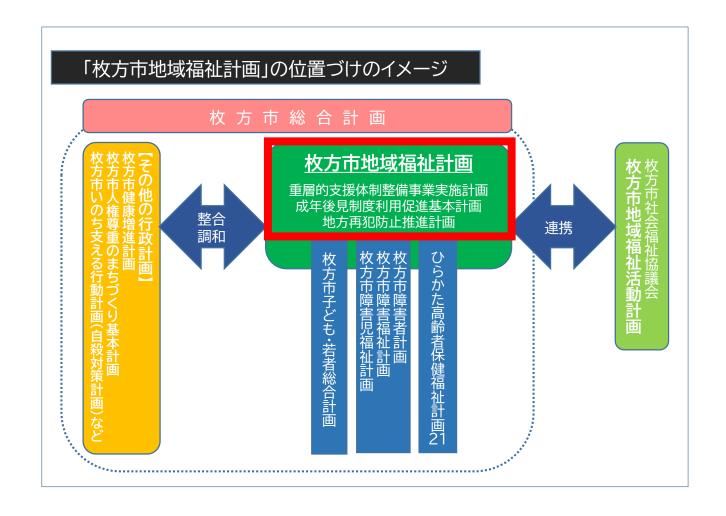
枚方市地域福祉計画 (第5期) みんなが、いつまでも安心して 地域で暮らせるように… 支え合える地域を創る 令和7年(2025年)3月 枚方市

枚方市地域福祉計画(第5期)の 成果指標及び進行管理について

枚方市 健康福祉部 健康福祉政策課





【成果指標について】

◇ 質的評価

「市民意識調査」「市政モニターアンケート」での市民の地域福祉の推進に関する評価
※各施策目標毎に設定

◇ 量的評価

目標として設定した量的目標と実績値の比較による評価 ※重層的支援体制整備事業実施計画及び成年後見制度利用促進基本計画関連事業



- 市政モニターアンケートとは
- ・本市の人口構成を反映した、18歳以上の幅広い世代の市民約520名のモニター登録者に 対するアンケート調査
- ・約80%程度の回答を得ている





問37 枚方市は令和2年度に「枚方市地域福祉計画(第4期)」を策定し、地域福祉の推進に取り組んでいます。この4年間で、枚方市の地域福祉への取組はどのように変わったと思いますか。4年前を思い出して比べてお答えください。(○は1つずつ)

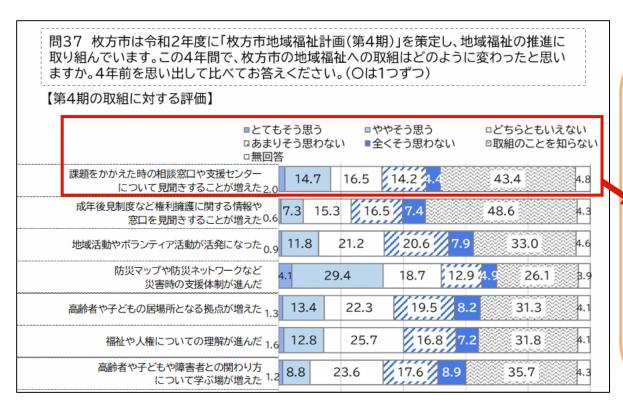
【第4期の取組に対する評価】

	もそう思う もりそう思わな 回答		やそう思う くそう思わない	□どちらともい □取組のことを	
課題をかかえた時の相談窓口や支援センター について見聞きすることが増えた2	14.7	16.5	14.2 4.4	43.4	4.8
成年後見制度など権利擁護に関する情報や 窓口を見聞きすることが増えた ⁰	7.3 15.	.3 16.5	7.4	48.6	4.3
地域活動やボランティア活動が活発になった	11.8	21.2	20.6	33.0	4.6
防災マップや防災ネットワークなど 災害時の支援体制が進んだ	4.1 2	9.4	18.7 12.	9 4.9 26.1	3.9
高齢者や子どもの居場所となる拠点が増えた 1	13.4	22.3	19.5	.2 31.3	4.1
福祉や人権についての理解が進んだ 1	12.8	25.7	16.8	.2 31.8	4.1
高齢者や子どもや障害者との関わり方 について学ぶ場が増えた ¹	8.8	23.6	17.6 8.9	35.7	4.3

	基準	中間	最終
市民意識調査	R5年度	ı	R10年度
市政モニター アンケート	R7年度	R8年度	R10年度

※ 基準年度と同回答の比率の変容を成果指標とする





※ 地域福祉計画策定時の市民意識調査からの変容を確認する

成果指標 目標值設定根拠

「取組のことを知らない」×10% 「どちらともいえない」 ×20%

例

「課題をかかえた時の相談窓口や支援センターについて見聞きすることが増えた」 ※「取組のことを知らない」43.4%×10%+「どちらともいえない」16.5%×20%

「とてもそう思う」2.0%+「ややそう思う」14.7%+<mark>7.64%</mark>=24.34% ⇒目標値:25%として設定



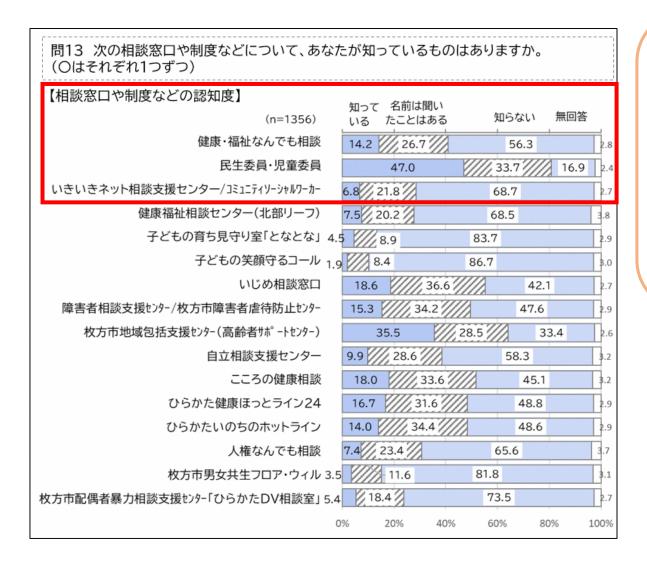


基本方向1 誰もが暮らしやすい地域づくり

施策目標1 包括的な相談支援体制の充実



成果指標(質的評価)	現状 (R5実績)	目標	地域福祉 計画ページ	市民意識 調査設問番号
「課題を抱えた時の相談窓口や支援センターについて見聞きすることが増えた」 (「とてもそう思う」・「ややそう思う」回答率)	16. 7%	25%	P64	問37
健康福祉なんでも相談 認知度 (「知っている」回答率)	14. 2%	26%	P54	問13
CSW 認知度(「知っている」回答率)	6.8%	19%	P54	問13
場面別の通報先〔5〕(「連絡・相談する」回答率)	59.4%	66%	P53	問12〔5〕



成果指標 目標值設定根拠

「知らない」 ×10% 「名前は聞いたことはある」 ×20%

例

「健康福祉なんでも相談」

※「知らない」56.3%×10%+「名前は聞いたことはある」26.7%×20% =10.97%

「知っている」14.2%+10.97%=25.17%

⇒目標値:26%として設定

「場面別の通報先」 59.4% → 66%

問12 もしも、身近に次の〔1〕~〔7〕のようなことがあった場合、あなたはどこに連絡・相談 しようと思いますか。(「連絡・相談する先」については〇はそれぞれいくつでも)

【場	面別の通報先】	V 14:			する先		_		いどかこ	で誰自か	る他ベ人	無回
	各n=1356	治会テイ協議会や自校区コミュニ	員生 委 員		援センター 所・地域包 ・地域色	· 交 番	その他	連絡・ 相談す 計	?わからない	1分からはしないがすると思うの	、きことではないハが連絡・相談す	1 答
(1)	近所で子どもが虐待を受けている のではないか	10.3	15.0	3.0	41.9	45.1	2.9	83.9	8. 6	2. 3	1. 7	3. 7
(2)	近所でお年寄りが虐待を受けてい るのではないか	9. 7	14.6	9.3	28.8	45.9	2.7	80.5	11. 1	2. 4	2. 0	4. 3
(3)	近所でひとり暮らしのお年寄りを しばらく見かけないが、家の中で 倒れているのではないか	17. 6	15.2	3.6	13.3	46.7	4.3	77.9	11. 3	3. 8	2. 7	4. 6
(4)	認知症だと思われるお年寄りが徘徊している	10.4	10.6	4.8	13.0	64.0	2.4	84.6	6. 9	3. 0	1.5	4. 2
(5)	障害や病気、経済的問題など、何ら かの困難を抱えた家庭があり、地 域から孤立しているようで心配だ	11.9	17.5	11.1	26.6	7.9	1.6	59.4	23. 6	5.0	7. 9	4. 9
(6)	不審な人が学校周辺や地域をうろ ついている	10.4	2.1	0.9	3.6	84.6	2.7	90.3	2. 9	2. 1	0.8	4. 2
(7)	近所の人がDVを受けているので はないか	7. 0	6.3	2.6	13.3	54.7	2.3	71.7	16. 2	3. 7	4. 1	4. 9
											(1	MA%)

成果指標 目標值設定根拠

「誰かがすると思うので自分からはしない」×10%「他人が連絡・相談するべきことではない」×10%「どこに相談したらいいかわからない」 ×20%

基本方向1 誰もが暮らしやすい地域づくり

施策目標1 包括的な相談支援体制の充実



重層的支援体制整備事業実施計画に関する成果指標

成果指標(量的評価)	現状 (R6実績)	目標	目標根拠
CSW配置人数	10名	14名	圏域(13)×各1名 重層的支援体制整備事業担当1名
CSW新規相談件数	1,122件	1,694件	CSW人数×110件(R6年度実績)×110%
重層的支援会議及び支援会議終結割合 (重層会議終結件数/重層会議ケース総数)	67. 5%	75%	終結割合(R6年度実績)×110%

基本方向1 誰もが暮らしやすい地域づくり

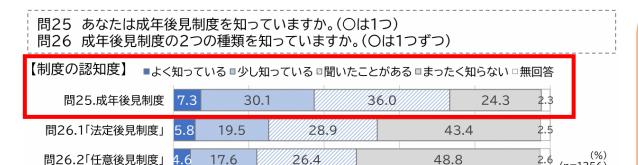
施策目標2 権利擁護のさらなる推進

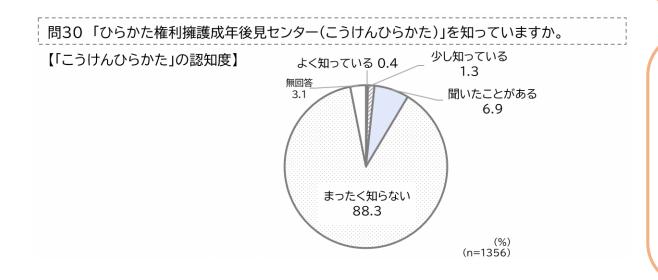


成果指標(質的評価)	現状 (R5実績)	目標	地域福祉 計画ページ	市民意識 調査設問番号
「成年後見制度など権利擁護に関する情報や窓口を見聞きすることが増えた」 (「とてもそう思う」・「ややそう思う」回答率)	7.9%	16%	P64	問37
成年後見制度 認知度 (「よく知っている」「少し知っている」回答率)	37. 4%	48%	P60	問25
こうけんひらかた 認知度 (「よく知っている」「少し知っている」回答率)	1. 7%	12%	P62	問30

成年後見制度利用促進基本計画に関する成果指標

成果指標(量的評価)	現状 (R6実績)	目標	目標根拠		
こうけんひらかた多機関連携ネットワーク強化 (他機関との連携・他の専門職のつなぎ/延べ相談件数)	10.9%	0.9% 17% R6年度実績×150%			
成年後見制度利用支援事業件数	50件	75件	R6年度実績×150%		





成果指標 目標值設定根拠

「まったく知らない」×10% 「聞いたことがある」×20%

「成年後見制度」

※「まったく知らない」24.3%×10%+「聞いたことがある」36.0%×20% =9.63%

「よく知っている」7.3%+「少し知っている」30.1%+9.63%=47.03% ⇒目標値:48%として設定

成果指標 目標值設定根拠

「まったく知らない」×10% 「聞いたことがある」×20%

「こうけんひらかた」

※「まったく知らない」88.3%×10%+「聞いたことがある」6.9%×20% =10.21%

「よく知っている」0.4%+「少し知っている」1.3%+10.21%=11.91% ⇒目標値:12%として設定

基本方向2 誰もが活躍できる地域福祉のネットワークづくり

施策目標1 地域で活躍できる人が増える環境づくり



成果指標(質的評価)	現状 (R5実績)	目標	地域福祉計画ページ	市民意識 調査設問番号
「地域活動やボランティア活動が活発になった」 (「とてもそう思う」・「ややそう思う」回答率)	12. 7%	21%	P64	問37
地域活動等の参加状況 (「[1]~[9]のいずれかに参加している活動がある」回答率)	42.8%	50%	P55	問15

重層的支援体制整備事業実施計画に関する成果指標

成果指標(量的評価)	現状 (R6実績)	目標	目標根拠
CSW「地域福祉・ボランティア活動」相談件数	248件	385件	CSW人数×25件(R6年度実績)×110%

問15 以下の選択肢にあるような、地域活動やボランティア活動への参加の状況についてお聞きします。どの程度参加されているかをそれぞれお知らせください。(○は1つずつ)

【地址	或活動等の参加状況】	年週参加し	る参		参加してい	
	各n=1356					
(1)	校区コミュニティ協議会・自治会の活動やお手伝い(地域行事やお祭りなどのイバント)	0.5	2.4	27.3	66.2	3. 6
(2)	高齢者への支援活動(声かけ等の見守り活動やサロンなど)	0.4	1.5	2.4	91.7	4. 0
(3)	子どもへの支援活動(声かけ等の見守り活動や子ども食堂など)	0.4	0.6	3.5	91.7	3. 8
(4)	保育・子育てに関する活動 (一時預かりや交流会)	0.2	0.4	1.7	93.8	3. 8
(5)	障害のある方への支援活動(交流会や手話通訳、点訳など)	0.2	0.5	1.0	94.3	4. 0
[6]	サークル活動などへの支援、指導	0.7	1.2	2.4	91.4	4. 2
(7)	道路や公園などの清掃活動	0.4	1.3	22.4	72.3	3. 6
(8)	防災、防犯、交通安全などの活動 (パトロールなど)	0.2	1.0	9.4	85.2	4. 2
(9)	その他	0.5	0.6	1.6	47.2	50.1
	[1] ~ [9] のいずれか参加している活動がある		42.8			(MA%)

成果指標 目標值設定根拠

活動参加者×115%=49.22%

⇒目標値:50%として設定

基本方向2 誰もが活躍できる地域福祉のネットワークづくり

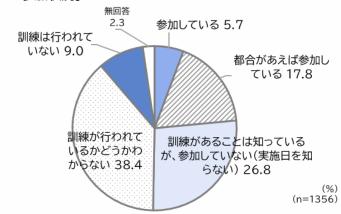
施策目標2 災害時に助け合える取組の強化



成果指標(質的評価)	現状 (R5実績)	目標	地域福祉 計画ページ	市民意識 調査設問番号
「防災マップや防災ネットワークなど災害時の支援体制が進んだ」 (「とてもそう思う」・「ややそう思う」回答率)	33. 5%	40%	P64	問37
防災訓練等への参加状況 (「参加している」・「都合があえば参加している」 「訓練があることは知っているが、参加していない」回答率)	50.3%	58%	P59	問22
避難行動要支援者に関する取組 認知度 (「よく知っている」「少し知っている」回答率)	11. 9%	23%	P60	問23

問22 あなたは、日頃から地域の防災訓練等に参加していますか。(○は1つ)

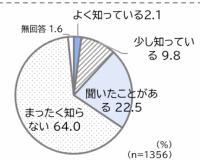
【地域の防災訓練等への参加状況】



問23 枚方市で災害が発生した際に、支援を必要とする方などへの取組があることを知っていますか。(○は1つ)

【避難行動要支援者に関する取組の認知度】

本市では、災害時において避難に支援が必要な高齢者や障害のある人等(避難行動要支援者)を地域みんなで助けあうための仕組みづくりにつながるよう、災害対策基本法に基づく「避難行動要支援者名簿」の作成などを行っています。



成果指標 目標值設定根拠

「参加している」「都合があえば参加している」 「訓練があることは知っているが、参加していない」×115%

※50.3%*1.15=57.8⇒目標値:58%として設定

成果指標 目標值設定根拠

「まったく知らない」×10% 「聞いたことがある」×20%

「避難行動要支援者に関する取組」

※「まったく知らない」64.0%×10%+「聞いたことがある」22.5%×20% =10.9%

「よく知っている」2.1%+「少し知っている」9.8%+10.9%=22.8% ⇒目標値: 23%として設定

基本方向2 誰もが活躍できる地域福祉のネットワークづくり

施策目標3 地域活動拠点への支援



成果指標(質的評価)	現状 (R5実績)	目標	地域福祉計画ページ	市民意識調査設問番号
「高齢者や子どもの居場所となる拠点が増えた」 (「とてもそう思う」・「ややそう思う」回答率)	14. 7%	23%	P64	問37

基本方向3 誰もが支え合い尊重し合える意識づくり

施策目標1 福祉意識の向上



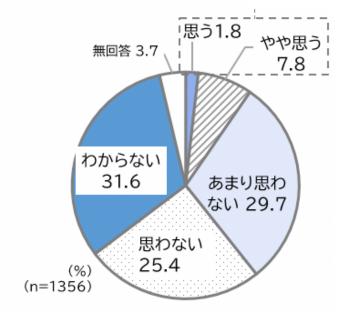
成果指標(質的評価)	現状 (R5実績)	目標	地域福祉計画ページ	市民意識調査設問番号
「福祉や人権についての理解が進んだ」 (「とてもそう思う」・「ややそう思う」回答率)	14. 4%	23%	P64	問37

地方再犯防止推進計画に関する成果指標

成果指標(質的評価)	現状 (R5実績)	目標	地域福祉計画ページ	市民意識調査設問番号
再犯防止への協力意向(「思う」・「やや思う」回答率)	9.6%	19%	P63	問34

┆問34 犯罪をした者等の立ち直りに協力したいと思いますか。(○は1つ)

【再犯防止への協力意向】



成果指標 目標值設定根拠

「あまり思わない」×10% 「わからない」×20%

※「あまり思わない」29.7%×10%+「わからない」31.6%×20% =9.29%

「思う」1.8%+「やや思う」7.8%+9.29%=18.89%

⇒目標値:19%として設定

基本方向3 誰もが支え合い尊重し合える意識づくり

施策目標2 福祉や地域に関する学びの推進



成果指標(質的評価)	現状 (R5実績)	目標	地域福祉計画ページ	市民意識調査設問番号
「高齢者や子どもや障害者とのかかわり方について学ぶ場が増えた」 (「とてもそう思う」・「ややそう思う」回答率)	10.0%	19%	P64	問37

3. 地域福祉計画(第5期)評価について



3. 地域福祉計画(第5期)評価について



①:基本方向及び施策目標

②:各施策目標ごとの成果指標及び目標、実績推移

③:各施策目標ごとの具体的な取組に関連する事業及び事業実績等

④:毎年度の事業実施の取組写真及び説明

3. 地域福祉計画(第5期)評価について



⑤成果指標 中間・最終評価

成果指標評価	評値		判定基準		
Α		達成・概ね達成	達成率 90%以上		
B+		改善	達成率 50%以上 90%未満		
В		やや改善	達成率 10%以上 50%未満		
С		変化なし	達成率-10%以上 10%未満		
D		悪化	達成率-10%未満		



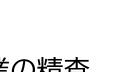
令和7年度

令和8年度

令和9年度

令和10年度

- □ 市政モニターアンケートの実施
- □ 進行管理について



- ・地域福祉計画(第5期)第3章『具体的な取組』 関連事業の精査
- ・市政モニターアンケート結果報告



令和7年度

令和8年度

令和9年度 令和10年度

- 前年度事業実績報告
 - ・地域福祉計画(第5期) 関連事業の前年度実績報告
- 市政モニターアンケートの実施(秋頃)
- ・成果指標について市政モニターアンケートを再実施 ※令和7年度からの変容分析を実施



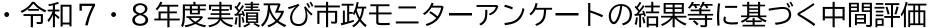
令和7年度

令和8年度

令和9年度

令和10年度

- □ 前年度事業実績報告
 - ・地域福祉計画(第5期) 関連事業の前年度実績報告
- □ 中間評価の実施





令和7年度

令和8年度

令和9年度

令和10年度 令和11年度

- 前年度事業実績報告
 - ・地域福祉計画(第5期) 関連事業の前年度実績報告
- 第6期策定に向けて
- ・策定方法及び市民意識調査方法の検討
- ・市民意識調査の実施
- 市政モニターアンケートの実施



令和7年度

令和8年度

令和9年度

令和10年度

- □ 前年度及び全期事業実績報告
 - ・地域福祉計画(第5期) 関連事業の前年度実績及び全期実績報告
- □ 第5期最終評価の実施
 - ・市民意識調査及び市政モニターアンケートによる質的評価
 - ・事業実績による量的評価
- □ 第6期策定作業

